

とぴあ

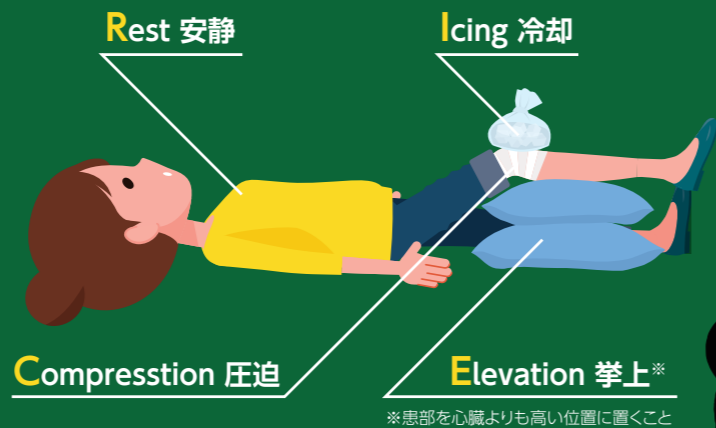
? 毎日のギモン紙面相談室



捻挫をしたら、
まず何をすればいいの？

ライス
応急処置が大切です。RICE処置を覚えておくと有効です。

ケガをしたときに医療機関にかかるまでの間、損傷部位の障害を最小限にとどめるための処置が大切です。RICE処置は、ケガをしたときの応急処置です。適切なRICE処置を行えば、その後の経過に良い影響があります。しかし、あくまで応急処置ですので、必要に応じて医療機関の受診をお願いします。



※患部を心臓よりも高い位置に置くこと



皆さんからの質問に、
とぴあ先生がお答えします！

とぴあ先生

豊富な経験と知識をもち、仲間や患者さんから信頼される、富田浜病院に勤める医師の理想像。

お願い

富田浜病院グループでは、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、皆さまをお迎えしております。来院、ご利用の際は、ご協力よろしくお願いたします。

医療法人 富田浜病院

〒510-8008 三重県四日市市富田浜町26-14

お気軽にお問い合わせください

tel 059-365-0023

富田浜病院

検索

HPIはこちら



地域の皆さんに信頼され安心できる病院へ。
医師や看護師でもない私も
そうした病院を目指しています。

みなさん、はじめまして。広報誌「とぴあ」を手にとっていただきありがとうございます。私は普段、患者さん・利用者さんと接することのない場所で働いています。机に向かってパソコンをぼちぼち、いろんな資料とらめっこ、院内外の方々との打ち合わせ…。医師や看護師ではございませんので、やっていることは医療や介護ではない部分、その下支えになるようなことです。例えばみなさんが目にされる範囲で言うと、この広報誌「とぴあ」の企画や四日市の公立小学校(3・4年生)で副読本として配られた

“小学生のためのお仕事ノート”、近鉄富田駅に設置された駅看板などの実施に関わっています。これらをとおして地域の皆さんに富田浜病院グループのことをもっと知っていただきたいのです。なぜなら(彼女たちは恥ずかしがって言いませんが)当職員の皆さんは医療介護のプロフェッショナルです。常に新しい知識や技術を取り入れ、いかにして患者さん利用者さんに貢献できるかを考え実践しています。私はそんな職員を尊敬しています。だからこそ、ここで働く“人”をみなさんにもっと知っていただきたい。そして安心して来院いただき、元の生活に戻っていただきたい。そんな思いで仕事に取り組んでいます。これからも富田浜病院グループからの情報発信を通じ、地域の皆さんの健康に寄与し、健やかな生活の一助になるような活動をしてまいります。

Staff Voice

富田浜病院
経営企画部
しおざわ たかひろ
塩澤 孝広



部 署
紹 介

地域医療連携室 「はまゆう」

地域の医療機関などとの連携により、患者さんのサポート相談窓口として、医療・保健・福祉サービスの適切な利用のために、様々なご紹介・調整をしています。

地域医療連携室「はまゆう」は富田浜病院内に窓口・相談スペースがあり、入院されている患者さんやご家族の希望に沿った退院先の調整、外来の患者さんや診察を受けられていない方であれば適切な医療・介護施設・サービスのご案内などを行っています。

看護師資格を持つ室長、退院調整看護師、相談員として社

会福祉士の有資格者が在籍しており、ご本人やご家族の相談に対応。ご本人の希望、ご家族やご自宅の状況、専門家である医療スタッフの考え、各種サービスの情報などをもとに、最適な方策と一緒に探してまいります。相談員を含めた家族間での話し合いへの参加や、各機関との調整も行いますので、どうぞお気軽に窓口にお越しください。

相談費用 無料

受付時間 8:30~17:30
月・火・水・金・土(祝祭日除く)



「はまゆう」が行う連携イメージ



GROUP NEWS

グループニュース

TOPIC.1

新入職員のご紹介

4月より、33名の職員が入職しました。皆さんのお顔・お名前をいち早く覚えられるよう努力してまいります。未熟な点もあるかと思いますが、ぜひ、気軽にお声がけください。

